

NY マーケットレポート (2017 年 5 月 10 日)

NY 市場では、序盤に発表された米輸入物価指数が市場予想を上回り、5 ヶ月連続のプラスとなったことが好感され、ドルは主要通貨に対して堅調な動きとなった。また、原油価格の大幅上昇や、米債券利回りの上昇も加わったことで円売りが優勢となり、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。ドル/円は、前日に付けた 3/15 以来の高値を更新する動きとなったものの、終盤はやや上値の重い動きとなった。

また、ニュージーランドの政策金利発表では、金利が据え置きとなったものの、2 月以降の NZドルの下落(対円では約 8 円の下落)を好感する旨の声明を受けて、NZドル/円は 1 円以上の下落となった。

2017年 5月10日 (水)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	113.90	114.12	113.63
EUR/JPY	124.05	124.32	123.75
GBP/JPY	147.75	148.11	147.19
AUD/JPY	83.90	84.02	83.45
EUR/USD	1.0891	1.0898	1.0870

LONDON	高値	安値
USD/JPY	113.97	113.69
EUR/JPY	124.10	123.50
GBP/JPY	147.86	147.12
AUD/JPY	84.08	83.85
EUR/USD	1.0894	1.0859

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	114.23	114.35	113.77
EUR/JPY	124.12	124.22	123.72
GBP/JPY	147.84	148.00	147.21
AUD/JPY	84.14	84.34	83.96
NZD/JPY	79.24	79.36	78.95
EUR/USD	1.0866	1.0883	1.0853
AUD/USD	0.7366	0.7395	0.7360

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	20943.11	-32.67
S&P500	2399.63	+2.71
NASDAQ	6129.14	+8.56
日経225 (CME)	19950	-5
トロント総合	15633.21	+64.01
ボルサ指数	49930.54	-8.93
ボベスパ指数	67349.75	+1072.08

5/11 経済指標スケジュール

08:01	【英国】4月RICS住宅価格
08:50	【日本】3月貿易収支
08:50	【日本】3月経常収支
13:30	【日本】4月倒産件数
14:00	【日本】4月景気ウォッチャー調査
15:00	【ドイツ】4月卸売物価指数
16:00	【トルコ】3月経常収支
16:15	【スイス】4月消費者物価指数
16:30	【スウェーデン】4月消費者物価指数
17:30	【英国】3月鉱工業生産
17:30	【英国】3月製造業生産高
17:30	【英国】3月商品貿易収支
18:00	【欧州】欧州中銀 経済報告
18:30	【南アフリカ】3月鉱物生産量
18:30	【南アフリカ】3月金生産量
20:00	【英国】英中銀 政策金利
20:00	【英国】5月英中銀 議事録
20:00	【南アフリカ】3月製造業生産
21:00	【英国】4月NIESR GDP予想
21:30	【カナダ】3月新築住宅価格指数
21:30	【米国】4月生産者物価指数
21:30	【米国】新規失業保険申請件数
21:30	【米国】失業保険継続受給者数
21:30	【カナダ】3月新築住宅価格指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1218.90	+2.80
NY 原油	47.33	+1.45
CMEコーン	373.75	+7.25
CBOT 大豆	970.25	-3.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.351%	1.343%
3年債	1.562%	1.538%
5年債	1.930%	1.921%
7年債	2.214%	2.207%
10年債	2.405%	2.394%
30年債	3.031%	3.023%

ドイツ10年債	0.422%	0.430%
英国 10年債	1.166%	1.202%

5/11 主要会議・講演・その他予定

- ・ G7財務相・中央銀行総裁会議
- ・ 米30年債入札

NY 市場レポート

20 : 00

＜ 経済指標の結果 ＞

米 MBA 住宅ローン申請指数（前週比） 2.4%（前回 -0.1%）

指標結果データ

＜MBA 住宅ローン申請指数＞

5/5 ・ 4/28 ・ 4/21 ・ 4/14 ・ 4/7 ・ 前年同期
 申請指数 ・ ・ ・ ・ 2.4 ・ ・ -0.1 ・ ・ 2.7 ・ ・ -1.8 ・ ・ 1.5 ・ ・ -15.2
 購入 ・ ・ ・ ・ 1.7 ・ ・ 4.2 ・ ・ -1.0 ・ ・ -3.4 ・ ・ 2.9 ・ ・ 6.2
 借換え ・ ・ ・ ・ 3.3 ・ ・ -4.7 ・ ・ 7.2 ・ ・ 0.2 ・ ・ 0.0 ・ ・ -31.5
 固定金利 ・ ・ ・ ・ 2.6 ・ ・ 0.3 ・ ・ 2.3 ・ ・ -1.7 ・ ・ 1.4 ・ ・ -17.5
 変動金利 ・ ・ ・ ・ 0.4 ・ ・ -3.9 ・ ・ 6.9 ・ ・ -3.4 ・ ・ 1.6 ・ ・ 22.0

固定金利 30 年 ・ 4.23 ・ 4.23 ・ 4.20 ・ 4.22 ・ 4.28

固定金利 15 年 ・ 3.50 ・ 3.51 ・ 3.46 ・ 3.50 ・ 3.51

21 : 05

＜ 要人発言 ＞

ドラギ ECB 総裁

・「QE(量的緩和政策)の出口は、まだ考えるべき時期に至っていない」

21 : 30

＜ 経済指標の結果 ＞

4 月米輸入物価指数（前月比） 0.5%（予想 0.1%・前回 0.1%）

前回発表の-0.2%から 0.1%に修正

4 月米輸入物価指数（前年比） 4.1%（予想 3.6%・前回 4.3%）

前回発表の 4.2%から 4.3%に修正



出所 : Bloomberg



出所：Bloomberg

指標結果データ

《米輸出入物価》

	4月	3月	2月	1月	12月
全輸入	0.5	0.1	0.3	0.6	0.4
石油	1.6	-0.4	0.9	5.7	5.9
除く石油	0.4	0.1	0.3	0.1	0.0
食品・飲料等	0.3	-0.5	1.0	-1.3	-1.6
資本財	0.1	0.1	0.1	-0.1	0.0
自動車・部品	0.5	0.0	0.0	-0.4	-0.2
消費財	0.1	-0.1	0.2	0.4	-0.1

	4月	3月	2月	1月	12月
全輸出	0.2	0.1	0.3	0.2	0.4
農業	0.3	0.8	1.4	0.4	-0.2
非農業	0.1	0.1	0.3	0.2	0.4
食品・飲料等	0.8	0.9	1.4	0.6	-0.5
資本財	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
自動車・部品	0.3	0.0	0.0	0.5	-0.3
消費財	0.0	0.3	0.0	-1.0	-1.0

4月の米輸入物価指数の前月比は、市場予想の0.1%を上回る+0.5%となり、5ヵ月連続のプラスとなった。前年比では+4.1%となった。石油・石油製品や食品、自動車・同部品の輸入価格上昇が押し上げ要因となった。

①石油・石油製品は、前月比+1.6%となった。石油以外の品目は、前月比+0.4%、前年比+1.4%となった。品目別では、原油が+3.0%、食品が+0.3%、自動車・同部品が+0.5%となった。

②輸入元の国・地域別では、中南米が+0.9%となり、特にメキシコが+2.2%と2011年4月以来の上昇幅、カナダは+0.6%、EUは+0.2%となった。一方、中国は-0.1%、日本は横ばいだった。

③輸出物価は、市場予想の+0.1%を上回る前月比+0.2%となり、前年比では+3.0%となった。農産物が前月比+0.3%、前年比では+4.6%。自動車・同部品は前月比+0.3%となった。

23 : 30

《EIA 米週間在庫統計》

原油在庫・・・525 万バレル減少
 ガソリン在庫・・・15 万バレル減少
 留出油在庫・・・159 万バレル減少
 クッシングの原油在庫・・・43.8 万バレル減少

1 : 50

《 要人発言 》

ローゼングレン・ボストン連銀総裁

- ・「今年あと 3 回の利上げは妥当だ」
- ・「米経済成長率、1Q は弱かったが年内 2 %超になると想定」
- ・「バランスシート縮小、次回利上げ後に検討」
- ・「米消費、2Q に再び上向くだろう」
- ・「バランスシート、極めてゆっくり縮小することが必要」

2 : 00

《米財務省 10 年債入札》

最高落札利回り・・・2.400% (前回 2.332%)
 最低落札利回り・・・2.281% (前回 1.888%)
 最高利回り落札比率・・・13.56% (前回 26.37%)
 応札倍率・・・2.33 倍 (前回 2.48 倍)



出所 : Bloomberg

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、最近の上昇を受けて高値警戒感も出ており、序盤は売りが先行した。ただ、欧州企業の業績改善期待や原油価格の上昇を背景に堅調な動きとなった。特に独 DAX 指数は、終値ベースの過去最高値を更新した。



出所：Bloomberg

《 NY 金市場 》

NY 金は、中心限月が前日比 2.80 ドル高の 1 オンス=1218.90 ドルで取引を終了した。

NY 金は、トランプ米大統領による FBI 長官の解任に伴う先行き不安感で米国株が軟調に推移し、投資家がリスク回避姿勢を強めたことから、比較的安全な資産とされる金を買う動きが優勢となった。ただ、6 月の米追加利上げへの警戒感も強く、上げ幅は限定的だった。



出所：Bloomberg

＜ NY 原油市場 ＞

NY 原油は、中心限月が前日比 1.45 ドル高の 1 バレル＝47.33 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、米石油在庫統計で原油在庫が大きく減少したことから供給過剰への懸念が後退し、買いが優勢となった。上げ幅は、昨年 12 月上旬以来、約 5 ヶ月ぶりの大きさとなった。

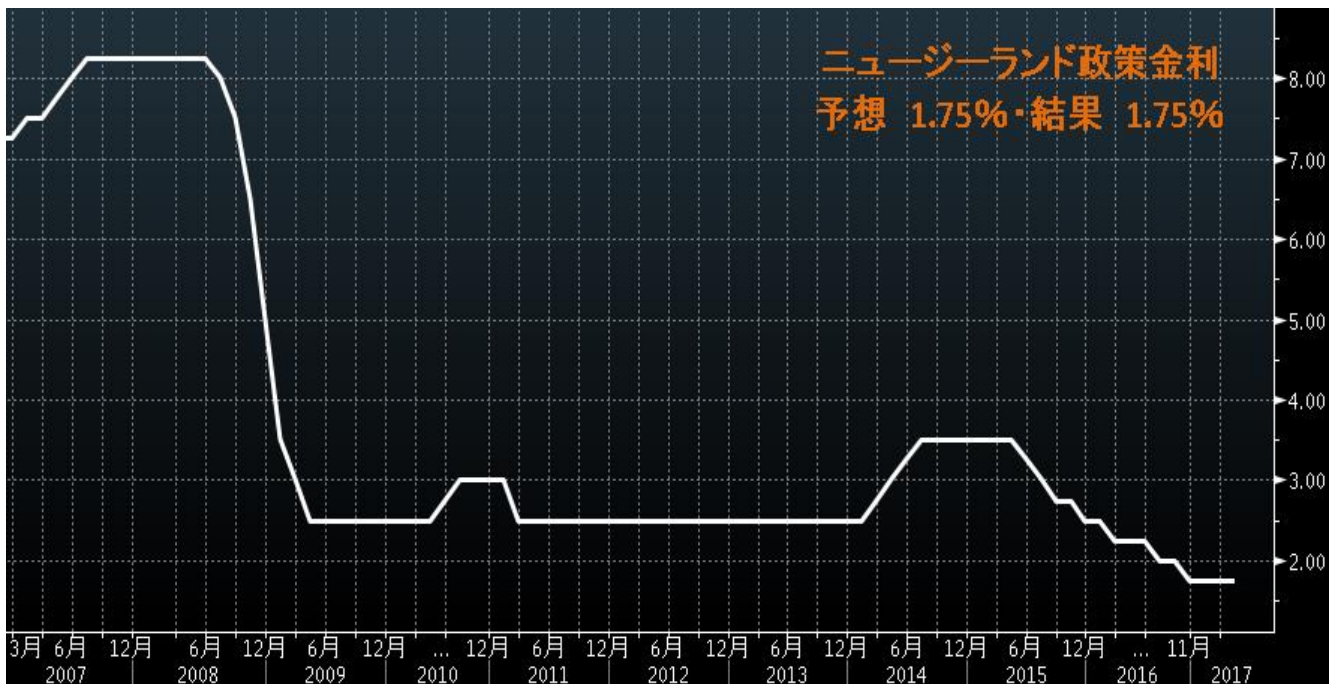


出所：Bloomberg

6 : 00

＜ 経済指標の結果 ＞

ニュージーランド政策金利 1.75%（予想 1.75%・前回 1.75%）



出所：Bloomberg

6:00

NZ 中銀声明

- ・「政策金利を 1.75%に据え置き」
- ・「政策は相当な期間緩和的だろう」
- ・「2 月以来の NZ ドル下落は勇気づけられる」
- ・「インフレ率は 2018 年 1Q に 1.1%に鈍化と予想」
- ・「インフレ率は 2019 年 2Q に 2.0%と予想」



出所 : Net Dania

《米株式市場》

米株式市場は、トランプ米大統領が FBI のコミー長官を突然解任したことで、政治情勢が混迷しかねないとの懸念を背景に、主要株価は序盤から軟調な動きが続いた。ダウ平均株価も序盤から軟調な動きとなったが、その後一時プラス圏まで上昇する場面もあった。ただ、米国の利上げ期待の高まりなどから、一時 91 ドル安まで下落した。



出所 : Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米経済指標が市場予想を上回る結果となったことや、原油価格の大幅上昇、また米債券利回りの上昇も加わり、ドル円・クロス円は堅調な動きが続いた。特にドル/円は、前日に付けた 3/15 以来の高値を更新する動きとなった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。